

奈良市では、避難所に指定されている小・中学校の体育館の耐震化を優先して進めてまいりました。また、市立の幼稚園、小・中学校の校舎の耐震化については、学校・棟別優先度順に耐震診断を実施し、その結果に基づいて順次耐震化を進めております。

この度、平成28年4月1日現在の耐震状況の結果がまとまりましたので、前年度の耐震化率と併せて状況を報告いたします。

耐震化の状況（平成28年4月1日現在）

（参考）

学校施設	学校・園数	建物区分	全棟数 A	S57年以降 建築の 棟数 (新耐震) B	S56年以前 建築の 棟数 (旧耐震) C	Cのうち 改修済み 及び補強 の必要が ない棟数 D	耐震化率 (B+D)/A	耐震化率 (H27.4.1)
小学校	46	校舎	182	58	124	116	95.6%	86.0%
		体育館	47	19	28	27	97.9%	97.9%
中学校	21	校舎	119	70	49	47	98.3%	97.4%
		体育館	20	14	6	6	100.0%	100.0%
		武道場	19	8	11	11	100.0%	57.9%
高等学校	1	校舎	7	2	5	3	71.4%	42.9%
		体育館・ その他	4	3	1	1	100.0%	100.0%
幼稚園	37	園舎	57	27	30	26	93.0%	89.3%
合計	105		455	201	254	237	96.3%	89.5%

※表内の棟数については、耐震診断等により変動する場合があります。

※幼稚園については、平成28年度に保育所から移行した幼保連携型認定こども園2園を含む。